

ゆうあい

2026年2月おたより 717号
友愛幼稚園 TEL 078-231-5818
神戸市中央区吾妻通5丁目2-20

保育目標「共に生きる工夫の出来る子ども」

<月主題> 0・1・2歳児：「だいすき」

3・4・5歳児：「つながり」

<2月聖句> 「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛しあいなさい」 (ヨハネ 15章 12節)

毎日、本当に寒い日が続いていますが、子どもたちは元気いっぱいお外遊びを楽しんでいます。先日は珍しく雪が降り子どもたちは大喜び。髪や服に付いた雪を「見て見て!」とお互いに見せ合いっこをしていました。すみれ組は22日に六甲山のスノーパークで雪ぞりあそびを思い切り楽しんで来ました。みんな、冬ならではの遊びを満喫しています。

1月中旬に園庭の砂場の排水工事が終わった後、新しい砂を入れてもらいました。サラサラとした細かい砂なので肌触りが良く子どもたちも、まずはその感触を楽しんでいるようです。

「おにはそと〜、ふくはうち〜」

さて、今月の3日は節分です。「節分」というのは、立春、立夏、立秋、立冬の前日のことで特に立春の節分では煎った大豆を、邪気(鬼)をおはらいするために撒くという風習が出来たそうです。後に「鬼は外、福は内」という掛け声をかけ、鬼に向かって豆を投げるようになったということです。

友愛幼稚園でも毎年豆まきをしています。鬼は鬼でも「心の中の鬼」をやっつけよう!と子どもたちに話しながら豆まきをします。

大きい子どもたちは大豆を、小さい子どもたちは柔らかい赤白玉を、大きな鬼のお面(ちょっぴり怖い顔をしています)に投げて、やっつけます。

「心の鬼をやっつけよう」って、子どもたちにとって難しいことかもしれませんが、子どもたちなりに自分の気持ちを考えてみるというのは、とても大切なことではないかと思っています。みんなと一緒に心の鬼にさよならして、どのような気持ちを大切にしたいかを考える機会にしたいですね。目には見えない「気持ち」や「心」に目を向けながら「鬼は外〜、福は内〜」と、元気に豆まきを楽しみたいと思います。

ココロノオニ



2月うまれのおともだち

おたんじょうびおめでとう!



2月の行事予定



2日(月) おやこでエンジョイ ゆり組・ちゅうりっぷ組

5日(木) 子育て応援事業

アフリカ楽器演奏・体験 ジャンベ(全園児)

9日(月) おやこでエンジョイ つくし組・れんげ組

16日(月) おやこでエンジョイ たんぽぽ組・すみれ組

17日(火) 誕生日会

18日(水) 体育あそび(幼児クラス)

●クッキング●

すみれ組・れんげ組・ちゅうりっぷ組は冬の食材を使ってクッキングをしました。すみれ組(5歳児)とれんげ組(4歳児)は大安亭市場に食材を買いに行きました。

- ・すみれ組「麻婆大根」
- ・れんげ組「大根の肉巻き」
- ・ちゅうりっぷ組「ほうれん草とカニカマのいりたまご」

季節のお野菜や果物にふれ、香りや感触等五感を使ってクッキングを楽しみました。



●雪ぞりあそび●

1月22日(木) すみれ組(5歳児)は六甲人工スキー場へ行ってきました。

お天気にも恵まれ、サラサラの雪の上を何度もすべて雪ぞりの醍醐味を味わいました。



ナースのおたより



～こどもの花粉症～

花粉症は大人の病気と思われがちですが1歳頃からなる子もいます。熱が出ないから大丈夫と油断しがちですが、花粉症の症状がずっと続くと目が痒くなったりイライラしたり、炎症が鼻から中耳に広がり中耳炎になったりするなど様々な問題を招く恐れがあります。

◎花粉症チェックポイント

2つ以上チェックが入った場合は花粉症かもしれません。早めに眼科や耳鼻科の受診をお勧めします



- ひどい鼻詰まり
- くしゃみが続けて出る
- さらさらとした鼻水が出る
- 外に出たときに目をかゆがる
- 毎年同じ時期に同じ症状が出る
- 家族にアレルギー体質の人がいる



花粉を家に持ち込まないために

- 外干しを避ける
花粉が多く飛ぶシーズンは洗濯物を外に干すのは控えましょう
- 玄関で服を脱ぐ
外から帰ったら上着類は玄関で脱いでつるすなど、屋内に花粉を持ち込まないようにしましょう
- 服から取り除く
衣類をはたくと花粉が舞い散るため逆効果なので、粘着テープなどで取り除きましょう

